



であい・ふれあい・ささえあい  
困ったときはおたがいさま

平成28年3月発行  
発行元 NPO法人 ユーアンドアイ  
発行責任者 佐藤真智子

# ハローユーアンドアイ

第71号

私たちは・・・

歳をとっても 障がいがあっても 住み慣れた地域の中で その人らしく、  
心豊かに暮らしていける そんな新しい“ふれあい社会”を目指しています。

## クローズアップ ぱれっと

平成17年4月、児童デイサービスとして開所、現在は児童福祉法に基づく放課後等デイサービスとして活動し11年目になります。

障がいを持つ小学生から高校生までの子ども達28名が、1日定員10名で利用しています。

ある1日のぱれっとでの子ども達の様子を紹介します。

15:45 スタッフによる特別支援学校のバス停・市内小学校のお迎えにより、ぱれっとに到着。

連絡帳を出しトイレを済ませ、おやつタイム。

中高生は制服から私服への着替えを済ませ、おやつタイム。

16:00 個別活動開始

絵を描く、本を見る、音楽を聴く、おもちゃで遊ぶ等好きなこととして自由に過ごす。



1対1の指導で各々の課題をこなす。一方では各自の係り活動に取り組む。



ウォーキングクラブ参加者は体力作りを目的とし、約40分のコースを歩きぬく



16:30 集団活動開始

週変わりでプログラムを組み、季節の作品作りや体操、ゲーム等を行う。



17:00 集団活動終了 自由時間

17:30 希望者を自宅まで送迎する。

18:00 保護者のお迎え



保護者のお迎え

ぱれっとは、地域で生活をする障がいのあるお子さんとその家族への支援を目的に開設されました。お子さん個々の特性を理解し、発達段階に合わせて課題を設定していきます。また親御さんや他機関との連携を図りながら一体的な支援が展開できるように努めています。

また、“龍ヶ崎市障がい者自立支援協議会”や“龍ヶ崎市障がい福祉サービス事業所連絡協議会”等々の集まりにも参加し、障がいのある方にとって住み良い街になるよう努めています。



僕が小学6年生の時の担任だった先生を訪ねて来ました。“小学6年生”、もう随分昔のこと。正確に言えば38年前。

その頃の僕は、活発というよりは単に騒がしく毎日を過ごしていた時期で、人の迷惑になるようなことをしていたような気がしますし、僕に傷つけられていた人がいたかもしれません。実際、先生に叱られることはよくありました。

その時の担任は先生になってまだ数年の経験の浅い若い女性の先生です。きっと手を焼いていたことでしょう。

先日、その所在もわからないままになっていた小学校のときの通信簿が実家から出てきました。そこに書かれていた先生のコメントを読むと、温かい目で僕を見ていてくれたことを感じます。また、あまり優秀とはいえない僕に期待をかけてくれていたこともわかりました。

先生に会いたいと思いました。先生の期待に応えたとは到底思えませんが、とりあえずこれまでのことを報告したいし、何よりお会いしてお話が聞きたいと強く思いました。

まだ若々しいお姿の大好きだった先生は嬉しそうに僕の話に耳を傾けてくれ、的確な助言もいただくことができました。

今でも話を聞いてくれ、アドバイスを貰える恩師がいることに自分の幸運を感じざるを得ないひと時でした。

## 研修会報告

### 学内支援

#### 特別支援教育支援員合同研修会を開催しました

12月20日(日)に学校での支援にあたっている会員が、引越したばかりの事務所に集まって研修会を行いました。

今年度は、龍ヶ崎市市内の小学校6校15ケースの支援を行っています(2学期9月からは1ケース減)。普段はお互い違う学校で支援を行っているのであまり顔をあわすことの無い支援員の方たちが、新しい事務所のお披露目もかねて集まりました。日曜日でしたが21名参加のもと、情報共有と、意見を交わしながらの研修のあとは、ピザとサンドイッチを囲んでの交流会となりました。



## 介護ステーション

12月19日(土)、新しい事務所の見学を兼ねて8名での研修会を行いました。

今回の研修は、「高齢者の虐待について」です。虐待は、発見しにくいいため、訪問しているヘルパーは「どのように発見するか、発見した時の対応はどのようにしたら良いのか」と、意見交換を交え勉強しました。難しい問題なのでこれからも頻繁に研修を行なう必要があると考えています。

事務所見学では、綺麗になった事務所にみんな興味津々・・・でした。

研修会の後は、大阪出身のヘルパーさんによる本格的なお好み焼に舌づつみ。お腹いっぱい頂きながら和やかな時間を過ごしました。又、頑張ろう！！



## たすけあい



12月23日、事務所移転に伴い、見学会も兼ねて研修会を行いました。

「ボランティアとは・・・」「こんなに長く活動を続けちゃった！！なぜ？？？」という議題で11人の参加者と意見を交わしました。

ボランティアの語源はラテン語・・・「自由意思」、フランス語・・・「喜びの精神」、英語・・・動詞「自発的に申し出る」という意味だそうです。

また、活動を長く続けられている理由には、

- \* 協力会員の方たちの人間関係が良かったこと。
  - \* 様々な環境の中で生活している利用者の方々との関わりの中で学ぶことがたくさんあった。
  - \* いやなこともあり、やめようと思うこともあったが「協力者のおかげで外出できる」「ありがとう」等感謝の言葉をいただき、利用者の方から信頼を得られた時は喜びを感じた。
- 等の多くの意見が挙がりました。

## ぱれっと



ぱれっとではスタッフ間で行う内部研修の他、外部研修に参加することで普段なかなか得ることができない知識の獲得やスキルの向上を目指しています。最近参加した主な外部研修です。

1月…強度行動障害について(自閉症を有する方への支援について)

2月…発達性協調運動障害について

3月…茨城県強度行動障害支援者養成研修

※この研修会では、ぱれっとの実践報告をさせて頂くとともに、研修生へのファシリテーターとして参加しました。



## 《ユーアンドアイの動き》

10/2 自立支援協議会部会(木島)  
10/7 龍ヶ崎市勉強会(佐藤)  
10/7~9 さわやか研修会(佐藤)  
10/8 自立支援協議会部会  
10/9~11 構造化研修(木島)  
10/15 茨移連理事会(佐藤)  
10/17 ぱれっとボウリング OBOG会  
10/19 職員会  
介護ステーション研修会  
10/23 市民協働推進委員会(佐藤)  
ぱれっと送迎車納車  
10/27 県構想会議(佐藤)  
10/28 市・NPO協議会(佐藤)  
10/30 PCAマイナンバー説明会(佐藤)  
11/5 介護ステーション研修会  
11/11 茨移連理事会(佐藤)

11/13 市地域支援事業勉強会(佐藤)  
11/16 職員会議  
11/18 介護ステーション実地指導  
11/24 ぱれっと実地指導  
11/27 市障がい福祉サービス事業所  
連絡協議会(木島)  
11/30 市子ども子育て会議(木島)  
12/5 事務所移転  
12/19 介護ステーション研修会  
12/20 特別支援教育支援員合同研修会  
12/21 職員会議  
12/23 たすけあい研修会  
1/14 介護ステーション研修会  
1/18 職員会議  
1/25 公共交通会議(佐藤)  
利根町福祉有償運送協議会(佐藤)  
1/27 県 SC 研修会(佐藤)  
1/30 サービス従事者研修会(ぱれっと)

### ～事務所からのお知らせ～

#### <年会費納入>

平成28年度の年会費納入をお願いします。詳しくは“年会費のお知らせ”にてご確認ください。

#### <事務所の外掃除のお願い>

駐車場の草刈り、玄関周りの草取り等のお手伝いをしてくれる方大募集!

カマ等の道具は事務所にあります。協力できる方は事務所までご連絡下さい。

#### <事務所・ぱれっと入り口>

事務所に御用の方は建物中央にある玄関よりお入り下さい。

建物奥の駐車場側の玄関は、ぱれっと専用玄関となります。



### 編集後記

事務所の移転に伴い、通勤路も変わりました。ピンク色に色づいていく梅や桃の花を見ながら運転しています。私にとっては、つかの間の癒しの時間です。次は桜の季節。満開の桜を心待ちにしている私です。

(K×2)

## NPO 法人ユーアンドアイ

〒301-0845

茨城県龍ヶ崎市奈戸岡2-195

電話(平日9:30~17:00) 0297-62-2667

FAX: 0297-62-2698

ホームページ <http://www.npo-ibaraki.or.jp>

ご意見・お問い合わせメールアドレス

yu-and-ai@npo-ibaraki.or.jp

